

令和4年4月6日

◎明神議長 本日の委員会は、本年度の最初の委員会でございますので、私から招集をさせていただきます。

さて、濱田知事は、新型コロナウイルス対策に万全を期すとともに、県政浮揚の実現に向けて、今後の成長の原動力となるデジタル化、グリーン化、グローバル化の視点から、5つの基本政策と3つの横断的な政策の一層の強化や、感染症の影響を受けた地域経済を下支えするために、必要な投資的経費を確保し、防災・減災対策などのインフラ整備の加速などに全力で取り組むこととしております。こうした中、効果的な予算執行等に当たっては、執行部に対するきめ細かなチェックや積極的な政策提言など、それぞれの委員会が果たす役割はますます重要となっております。委員の皆様におかれましては、県民の付託に応えるためにも、活発な議論を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたしまして御挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

(担当書記挨拶)

◎書記 本日は、初めての委員会でございますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定によりまして、年長であります明神委員に、その職務をお願いいたします。

◎明神年長委員 それでは、年長である私が暫時の間、議事を進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

ただいまから委員会を開会いたします。

(10時7分開会)

◎明神年長委員 直ちに委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎明神年長委員 指名推選にせよという発言がありますので、委員長の互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎明神年長委員 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りします。

年長である私が指名することにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎明神年長委員 御異議なしと認めます。よって、さよう決定しました。

委員長に、横山文人君を指名します。

お諮りします。

ただいま指名しました横山文人君を委員長の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(異議なし)

◎明神年長委員 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名しました、横山文人君が委員長に当選されました。

ただいま委員長に当選されました横山文人君に、本席から告知いたします。

ここで、委員長の就任の御挨拶があります。

◎横山委員長 ただいま商工農林水産委員長に御選任いただきました横山文人でございます。まずもって、このたびの御推挙に対し心から感謝申し上げます。事業の継続と雇用の維持を図るとともに、商工業並びに第一次産業の振興により、デジタル化、グリーン化、グローバル化など、ポストコロナの新しい時代の扉を開く反転攻勢の年となるよう、しっかり議論を深めてまいりたいと思います。委員の皆様方におかれましては、御健勝にて引き続き御高配賜りますようお願い申し上げます、御挨拶といたします。よろしくお祈りを申し上げます

◎明神年長委員 以上で、私の役目である委員長の互選が終わりました。御協力ありがとうございました。

◎横山委員長 お諮りいたします。

本日の委員会の以後の日程につきましては、お手元にお配りをしてある日程案によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎横山委員長 御異議なしと認めます。

それではこれより副委員長の互選を行います。互選の方法はいかがいたしましょうか。

(「指名推選」と言う者あり)

◎横山委員長 指名推選にせよという発言がありますので、副委員長の互選の方法につきましては指名推選によりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎横山委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

お諮りいたします。

委員長である私が指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎横山委員長 御異議なしと認めます。よって、さよう決定いたしました。

副委員長に金岡佳時君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名をいたしました金岡佳時君を副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(異議なし)

◎横山委員長 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました、金岡佳時君

が副委員長に当選をされました。

ただいま副委員長に当選をされました金岡佳時君に、本席から告知します。

ここで副委員長の就任の御挨拶がございます。

◎**金岡副委員長** 一言御挨拶を申し上げます。ただいま副委員長に推薦をいただきありがとうございます。今年1年、委員長を助けて一生懸命務めてまいりたいと思います。商工農林水産委員会は、高知県の中でもいわゆる中山間地域の中心となる委員会と考えておりますので、一つ一つを丁寧に、県勢の浮揚する方向に持っていくという考え方をもとに頑張っていきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

◎**横山委員長** 以上で、副委員長の互選を終わりました。

続いて、委員席を決定いたしたいと存じます。いかがいたしましょうか。

(「委員長一任」と言う者あり)

◎**横山委員長** それでは、私のほうで決定をすることといたします。

(書記が委員長から委員席の封筒を受け取り名札を置く)

◎**横山委員長** これで、委員席は決定いたしました。各委員の皆様は名札の席にお移りください。

この際、お諮りをいたします。

今後の委員会活動日程の件を日程に追加し、議題としたいと思っておりますが御異議ありませんか。

(異議なし)

◎**横山委員長** 御異議なしと認めます。

それでは、今後の委員会活動日程の件を議題といたします。書記に資料の配布と説明をさせます。

(委員会活動日程案配付)

◎**書記** それでは、ただいまお配りしました今後の委員会活動日程案につきまして、御説明いたします。

本年度は、6月議会が始まるまでに、本庁各課の業務概要と出先機関等の調査を行うよう計画しております。

まず、本庁各課の業務概要調査を、4月18日(月)から20日(水)までの3日間で行う予定です。

次に、県内出先機関等の業務概要調査ですが、お配りしてある資料の2枚目、令和4年度商工農林水産委員会出先機関等調査日程(案)を御覧ください。この案は、2月議会の委員会において、各委員の御意見を伺い取りまとめたものです。

出先機関のほか、委員会として調査すべき民間等の施設として、高知県牧野記念財団、高知県産業振興センター、エコサイクル高知、園芸流通センター、株式会社技研製作所、

エフビットファームこうち株式会社、協同組合高幡木材センター、高知学園大学、株式会社土佐マリンベースを追加した形で、4月25日から5月20日まで、延べ9日間で行うこととしています。

以上で、委員会活動日程に関する説明を終わらせていただきます。

◎横山委員長 今後の委員会活動日程（案）について、御協議願います。

御意見をどうぞ。

◎西森委員 昨年、一昨年、コロナの影響で出先調査等ができなかったという状況がありましたけども、今年に関しては、基本的には今の状況としては予定どおり進めていくということだろうと思うんですけども。今後、例えば感染者が増えてきた場合、どういうところでの判断になるのか。今までであれば、各派代表者会か何かで集まって、どうするのかというのを事前協議して、委員長の判断という形になっていたのかな。その流れとか、何日前ぐらいに判断がされるのかとかを教えていただければと思います。

◎横山委員長 これはどうですかね。委員会単位でとなるのか。

◎西森委員 去年は途中でやめたんですよ。

◎書記 出先機関調査のコロナの感染者が増えてきたときの対応ですけども、最終的には各委員会で決定をするというところではあるんですが、去年の例としまして、各派代表者会を事前に開いて全体の方向性を決めたということもございます。5月のときはそういう決め方をしましたけれども、1月のときは各委員会で協議されて途中でやめることを決定されたということもございます。その辺は、県の対策本部が発表する感染ステージですとか、状況を見ながら判断していきたいと思っております。

◎西森委員 正副委員長一任という形でしておいたほうがいいのかなど。

◎横山委員長 委員の御提案ありましたように、正副で決めさせていただきながら、各派の考え方、そして県の対応ステージを見極めながら進めたいと思います。

◎田中委員 せっかく先ほど西森委員からも今後の出先機関等の調査も含めて話があって、この後正副委員長会もあると思うので。各委員会で一定足並みをそろえるということは多分大事だと思いますので、商工農林水産委員会からこういう委員から御意見がありましたということをお話をいただけたらいいのかなと思います。

◎横山委員長 分かりました。

それでは、ただいま委員の皆様からいただきました御意見につきましては、日程等を正副委員長に一任をお願いいたします。

以上をもって本日の日程は全て終了しました。

これで、本日の委員会を閉会いたします。

(10時21分閉会)